

ハウスクリーニングにおける雇用（人材不足）に関するアンケート

全国ハウスクリーニング協会

平素より当協会の事業の推進に特段のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

年々市場が拡大しているハウスクリーニング業は今後需要に対して人材不足が見込まれると思われます。協会では人材不足という課題に対応するための今後の参考といたしたく、アンケートを実施することとなりました。ご多忙中とは存じますが、ハウスクリーニング業界の発展のためにご協力いただけますと幸いです。

回答いただきましたら、回答したアンケートをメール添付 (info@housecleaning-kyokai.org) または FAX (03-5802-7032) にてご返信ください。よろしくお願い申し上げます。

回答期限 2026年7月31日(金)

※このアンケートの集計結果は、業界の実態把握以外の目的には使用いたしません。出来るだけリアルな現状をお聞かせください。アンケート結果につきましては当協会 HP で報告する予定です。

WEB フォームからの回答も可能です
WEB フォームからの回答を希望される方は
QRコードからアクセスください。



問1 会社名・都道府県・回答者名・役職をご記入ください。

会社名： _____

都道府県： _____

回答者名： _____

役職： _____

問2 当協会会員ですか。

会員 非会員

問3 ご所属の事業内容は、次のいずれに該当しますか。

ハウスクリーニング専業 ビルクリーニング専業 家事手伝い専業

ハウスクリーニング・ビルクリーニング兼業（ハウスクリーニング業務比率 _____ %）

ハウスクリーニング・家事手伝い兼業（ハウスクリーニング業務比率約 _____ %）

介護施設 その他（ _____ ）

問4 貴社の2025年度のハウスクリーニング業務の年商は、次の①～⑥のどれに該当しますか。

- ① 1000万円未満
- ② 1000万円以上～3000万円未満
- ③ 3000万円以上～5000万円未満
- ④ 5000万円以上～1億円未満
- ⑤ 1億円以上～5億円未満
- ⑥ 5億円以上

番号をご記入ください。

問5 貴社のハウスクリーニング業務にかかわる従業員数は次の①～⑥のどれに該当しますか。

- ① 1～3人
- ② 4～6人
- ③ 7～10人
- ④ 11～20人
- ⑤ 21～49人
- ⑥ 50人以上(具体的には _____人)

番号をご記入ください。

問6 問3でビルクリーニング兼業・家事手伝い兼業と回答された方にお聞きします。ビルクリーニング・家事手伝いのスタッフにおけるハウスクリーニング業務の兼務の状況について、次の①～⑦のどれに該当しますか。

- ① 兼務していない
- ② 1～3人
- ③ 4～6人
- ④ 7～10人
- ⑤ 11～20人
- ⑥ 21～49人
- ⑦ 50人以上(具体的には _____人)

番号をご記入ください。

問7 ハウスクリーニング業務において人材が不足している場合どれくらい足りないとお考えですか。次の①～⑦のどれに該当しますか。

- ① 不足していない
- ② 1～3人
- ③ 4～6人
- ④ 7～10人
- ⑤ 11～20人
- ⑥ 21～49人
- ⑦ 50人以上(具体的には _____人)

番号をご記入ください。

問8 ハウスクリーニング業務において過去3カ年で人手不足のために仕事を断ったことがありますか。

- 断ったことがある 断ったことはない

問9 人材不足の中で、どのような工夫をしていますか。(複数回答可)

人材募集(求人広告等)

人件費の増額

業務効率化を図っている

(具体的内容: _____)

その他

(具体的内容: _____)

問10 求人募集費等、年間でどの程度かけていますか。※費用をかけていない場合は0とご記入ください。

年間 _____ 円程度

問11 年間の求人募集費に対して費用対効果を採用人数に換算すると次の①～⑦のどれに該当しますか。

① 0人

② 1～3人

③ 4～6人

④ 7～10人

⑤ 11～20人

⑥ 21～49人

⑦ 50人以上(具体的には _____人)

番号をご記入ください。

問12 外国人を雇用していますか。

している

していない

※雇用している場合にご記入ください。

①何人雇用していますか。

パート: _____人 アルバイト: _____人 正社員: _____人

問13 ハウスクリーニング業務において国内人材で人材不足をまかなえない場合、人材不足解消のために外国人雇用を希望しますか。

希望する。 希望しない。

希望しない理由（自由記述）

例：外国人の雇用に顧客から理解を得られない。また費用もかけられない。

問14 ハウスクリーニング業務において外国人を雇用するなら何人雇用したいですか。次の①～⑦のどれに該当しますか。

- ① 0 人
- ② 1～3 人
- ③ 4～6 人
- ④ 7～10 人
- ⑤ 11～20 人
- ⑥ 21～49 人
- ⑦ 50 人以上(具体的には _____人)

番号をご記入ください。

問15 当協会に人材不足の課題解決に向けて取り組んでほしいことはありますか。
(自由記述)

研修会や技能検定のメール案内を新たにご希望される方、今後もアンケートにご協力いただける方は以下にご記入下さい。(「ご希望されない方」「既に案内を受けている方」は記入不要です。)

会社名(または氏名) _____

メールアドレス _____

ご協力ありがとうございました。

お問い合わせは全国ハウスクリーニング協会事務局(TEL:03-5802-7031 mail:info@housecleaning-kyokai.org)まで。